

学びと誇りが実感できるまち

～小学校で英語の勉強が

始まっています！～

平成30年7月号

庄原市教育委員会
教育長 牧原 明人



閑かさや岩にしみ入る蝉の声

(松尾芭蕉)

先月行われた大会などで活躍した子供たちの様子を紹介します。

まず、6月10日(日)に行われた中学生による英語スピーチ大会のことです。すべての中学校から14人が参加して「身近な出来事」「家族のこと」「将来の夢」「海外での生活体験」などを話題として、自分の思いや考え、学んだことなどを表現しました。英語の力が着実に向上してきています。

次に、6月16日(土)に行われた小学生による陸上競技記録会のことです。すべての小学校から429人が参加し、昨年度の県大会優勝記録に値する新記録(80mハードル走)が出るなど、練習してきた成果を存分に発揮しました。また、この日は気温30度を超す大変暑い1日でしたが、今年も庄原中学校の陸上部生徒が補助員として運営に参加し記録会を支えてくれました。感謝です。

さて、今回は、本年度から始まった小学校の外国語(英語)について少し説明します。庄原市では、1年生から4年生は英語活動を、5・6年生は英語科をそれぞれ次の表のとおり行っています。

【小学校：外国語(英語)について】

対象学年	1・2年生	3・4年生	5・6年生
授業時間数	年間10時間程度	年間35時間 (週1時間)	年間70時間 (週2時間)
ねらい	・英語を聞く、話す活動を通して、英語の音声に慣れ親しむ。 ・コミュニケーションの楽しさを知る。	・英語を聞く、話す活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を育成する。	・英語を聞く、読む、話す、書く活動を通してコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成する。
主な内容・活動	・英語を使った歌やゲームなどを通して、英語の音声を楽しむ、慣れる、簡単な挨拶をする。	・「聞くこと」「話すこと」を中心に、簡単な話を聞いて内容を理解する、簡単な発表や相手とのやり取りを行う。	・「聞くこと」では、簡単な表現や内容を理解する。「話すこと」では、自分のことの発表や他者(複数)と簡単なやり取りを行う。 ・単語を推測して読んだり、英文を書き写したりして「読むこと」「書くこと」に慣れ親しむ。

今、子供たちが英語活動・英語科の授業でどんな勉強をしているのか、是非参観していただき、率直な感想を学校へ届けてください。